

夏ゼミナール・松浦ゼミナール合同課外調査報告

横浜中華街観光マップ

編集・写真 外国語学部 中国語学科3年
佐藤雄馬・高岩真志・長芽久実・西澤紗稀・王嘉欣



地図：http://www.asia-sakamoto.jp/y-china-map.htm

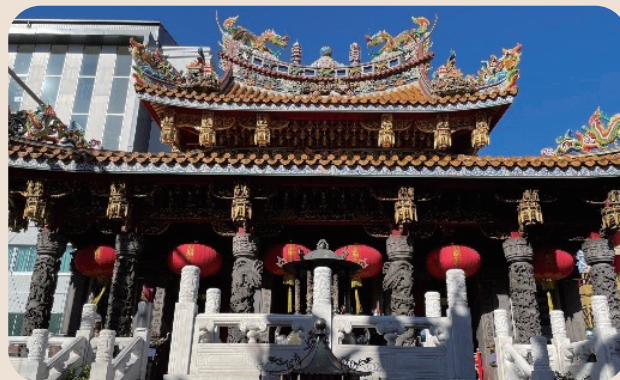
横浜人形の家

人形という、皆さんはどのようなものを思い浮かべるだろうか。ここでは100カ国以上の人形を実際に見ることができる。人形といっても種類は様々で、地域ごとにかなり違いがある。ぜひ足を運んで、お気に入りの一体を見つけてはかがか(地図欄外)。



鵬天閣

海鮮入りと豚肉入り2種セットの焼き小籠包が人気の上海小籠包専門店『鵬天閣新館』。緑生地が海鮮入り、白生地が豚肉入りの小籠包(右記画像は豚肉入り4個 600円)。一口食べると口の中いっぱいに熱々のスープが広がる。テイクアウトでも十分に小籠包を楽しめる素敵なお店だ(地図②)。



耀盛號

中華食材や中華スイーツ等が揃う老舗の中華食材店『耀盛號』。ここで大人気なのが、ハリネズミまん(1匹120円)。外はカリッと中はカスタードクリームが入っていてトロトロな甘くておいしく写真映えもする可愛いスイーツ。片手で食べられるため、食べ歩きにピッタリなメニューだ(地図④)。

横浜関帝廟

関帝廟は、関羽を祀っている神聖なる建物だ。関羽は三国志に出てくる勇猛なる武将であり、没後神格化したことによりここに祀られている。関羽は武将としてとても強くまた頭もよかったとされており、古代中国で広く使われていた算式は関羽が考えたとも伝わっている。そのため商売繁盛など多くのご利益があるとされている(地図③)。

～中華街の看板や標識～



横浜媽祖廟の牌楼(地図①)

中華街の看板や標識は、日本とは違い非常に派手である。これは春節という中国のお正月や結婚式の際に、おめでたいという理由で赤や金の色を多く文字に使う習慣があるからだ。また右の写真には、中国で昔から縁起ものとして使われる言葉が書かれている。「福」という字が逆さになっているのは、中国語の言葉遊びで「福倒了」(福が逆さになっている)と「福到了」(福が来た)というものをかけているためだ。中華圏の言語景観はとても派手な見た目をしているが、日本とは違った縁起の良さを追求して成り立っているのだとわかる。

横浜中華街観光案内



媽祖廟

道教の廟で、正式名称は「横浜天后宮」である。2006年3月17日に落慶開廟された。道教では歴史の中で実在した人物がなくなった後天に昇って神になる。その中でも、媽祖は道教の神々でも位の高い女神で、航海の守り神として中国本土だけでなく、世界各地に祀られている。関帝廟の関羽と並び、最も人気のある崇拝神の一人である(地図①)。

横浜関帝廟

三国志で有名な関羽が本殿の中央に祀られており、地元華僑の心のよりどころとなっている。1871年に本格的に関帝廟が建設されたが、震災や空襲などで消失し、現在の関帝廟は4代目となっている。初代関帝廟の正確な位置は資料が少なく分からなかったが、横浜中華学院が新校舎を建てる際の工事で校庭から遺跡が出土し正確な位置が判明した(地図②)。



横浜人形の家

時代や地域ごとに様々な世界中の人形が展示されている。地域別に世界の沢山の人形が紹介されており、日本の各地方の特色ある人形も紹介されている。たとえば、東北地方のエリアでは、様々な種類のこけしがインパクトあるかたちで展示されている。順に進んでいくと、世界の初めて見る人形だけでなく、だれもが見たことあるような懐かしさを感じさせられる人形も展示されている。

右の写真は中国の伝統的な影絵芝居の人形。動物の皮に色をつけて作られている(地図欄外)。

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町1-8 横浜人形の家



中国の皮影戲の人形



許厨房

横浜市中区山下町188

許厨房は刀削麺が名物の庶民的な中華料理屋。中国本土だけでなく、台湾料理も豊富にある(地図③)。

写真は、「鶏肉と台湾バジルの土鍋煮込み」の「サンベイジー」¥1800

横浜中華学院

中華街の観光地の中にある横浜中華学院は、日本初の華僑学校として設立された。横浜の華僑学校は孫文との関係が深く、1885年に孫文が来日し、孫文の革命思想に影響を受けた横浜の華僑達によって学校の創立が議論され、1897年に設立された。初めは「中西学校」という名前であったが、すぐに大同学校という名前に変更された。現在の校名になったのは1968年のことである。

横浜中華学院は保育園、小学部から高等部までの生徒が在籍している。中華民国系の学校で、繁体字を使用している。行事も盛んで、特に10月の双十節では、校庭で中華民族舞踊や獅子舞、中華街全体でパレードも行われる特別な行事もある(地図④)。



編集・写真 外国語学部 中国語学科3年
有川優樹、中山優蘭、比嘉怜恩、山口安麻音、吉川そら

横浜中華街おすすめ観光コース

私たちが訪れた中華街とその付近で発見した、おすすめの場所を部門別に紹介していきたいと思います。ぜひチェックしてみてください。

編集・写真 外国語学部 中国語学科3年

八巻紗也花(主編)、九嶋優貴(写真)、中澤成莉、関沢奏汰、持田有輝

中華街食べ物編

私たちは上海小籠包専門店・鵬天閣の人気ナンバー1の海鮮2個と、豚肉2個セット(700円)をいただきました。

鵬天閣

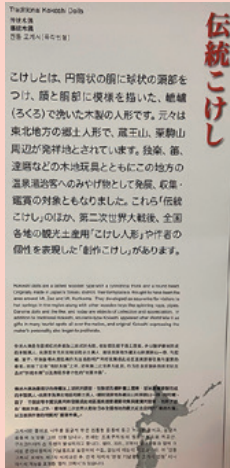
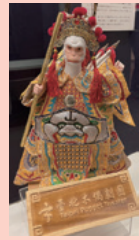


中国語の「点心」にはおやつ、お菓子、という意味があります。中華街のお店なので中国語を使用していますが、日本人でも分かるように、料理の写真をつけてくれています。

海鮮豚肉セット



肉汁が本当にたくさん出てきて、とてもおいしかったです。ただ、熱々で提供してくれるので、やけど注意です。



施設・言語表示編 横浜人形の家

さまざまな国・地域の人形の歴史を知ることができる施設です。洋服だけでなくお人形の顔も違い、目が青かったり鼻の高さが違ったりしています。また、横浜という土地柄から、たくさんの地域からお客さんがくるようで、人形の説明は、日本語、英語、中国語簡体字、中国語繁体字、ハングルの5種類の文字をつけて表示されています。お人形と一緒に、キャプションの違いにも、ぜひ注目してみてください。



お土産編 チャイナスクエア

チャイナスクエアという店では、パンダのぬいぐるみや、パンダのカチューシャなどパンダグッズを多く販売しています。パンダ好きの方はぜひ行ってみてください。ぜひ細部までチェックしてみてください。

横浜博覧館

横浜博覧館では、中華街名物のお土産や横浜で有名なお菓子を多く販売しています。お家でも中華街を味わえるのがポイントです。

観光編 中華街で見るべき、行くべきスポットをまとめてみました

牌楼「善隣門」

各所にある「牌楼(門)」は中華街のシンボルです。この門は「善隣門」という名称で友好のシンボルとして建てられました。中華街に行く際には必ず写真を撮っておくべきです。

関帝廟

関帝廟では、三国志の関羽を神様として祀っています。真っ赤な口ウソクをお供えることで、願い事や、事業、財貨などの運勢を開かせてくれます。

